

☆☆☆ 本校図書館は土曜日にも開館しています☆☆☆

4月から新年度がはじまりました。1年生は高専生活に慣れましたか？ 上級生も、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行からようやく1年が経ち、落ち着きを取り戻しつつあると思います。図書館でも、できるだけ多くの人に図書館を利用していただけるよう、土曜日にも開館しています。開館時間は、午後からとなりますが、寮生だけでなく、ちょっと落ち着いて勉強や調べものをするために、のんびりと図書館に来館いただくのもいいのではないのでしょうか。土曜日の通学路は静かで、観光気分も味わえると思います。これからの気候の良い時期に、好きな本をゆっくり読むなどという大人の気分を味わってほしいと考えています。なお、土曜日の開館予定に関してはホームページで確認してください。



本校図書館の開館予定

☆☆☆ 学科からの推薦図書紹介(推薦図書コーナーにあります)☆☆☆

商船学科

書籍名: **おい、こちら灯台** (評論社)

紹介文: 小さな島のでっぺんにたつ灯台に、新しい灯台守がやってきました。レンズをみがき、油をつぎたし、遠くの海まで光をおくります。船を安全にみちびくために。灯台での暮らしや仕事を、細やかに情感ゆたかに描く美しい絵本。一年間に出版された絵本の中で、もっともすぐれた作品におられるコールデコット賞を受賞しました。(評論社紹介文より)



電子機械工学科

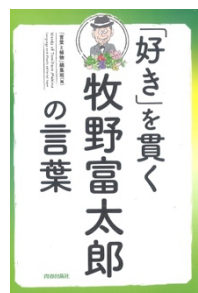
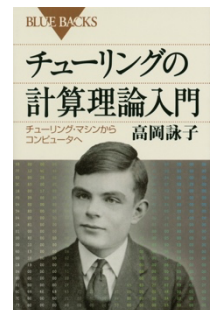
書籍名: **身のまわりのあんなことこんなことを地質学的に考えてみた** (ベレ出版)

紹介文: 身の回りの物質の多くは、土や岩がもとになっています。鉄やアルミニウムなどの金属、アスファルトなどの土木建築資材など。微生物や植物の働きが加わり、新たな機能が加わります。「地質学」という切り口で地球について考えてみてください。

情報工学科

書籍名: **チューリングの計算理論入門** (講談社)

紹介文: コンピュータの生みの親といわれるアラン・チューリング。チューリングが1930年代に発明した、計算に関して現代のコンピュータと同等の能力を持つチューリング機械が、チューリングの生涯も踏まえつつ分かり易く紹介されています。コンピュータのルーツが知れる一冊、お勧めです。



一般科目

書籍名: **「好き」を貫く牧野富太郎の言葉** (青春出版社)

紹介文: 「朝ドラ」で話題の植物学者・牧野富太郎の言葉の選集です。彼の植物のスケッチも素晴らしく、いかに植物を愛し、植物観察に没頭していたかがわかります。